

※1枚ずつお取りください。

川上校区 公民館だより

第139号

発行 佐賀市立川上公民館 TEL (62) 5775 FAX (62) 5775
E-mail : kkawakami@city.saga.lg.jp

令和5年(2023年)12月

佐賀市の人口 228,191人 川上校区の人口 5,764人

川上校区の世帯数 2,243世帯 【令和5年10月末現在】

川上校区公民館からのお知らせ 佐賀市のwebサイト「つながる川上」

まちづくり協議会で実施している活動、校区の行事、公民館講座など、生活に役立つ便利で楽しい情報を掲載しています。

「つながる川上」



公民館のご利用について

皆さんの生涯学習やサークル活動、地域コミュニティ活動の場として、どなたでも部屋のご利用ができます。
(※営利活動等は除く)



「公民館予約システム」
自宅からでも



公民館主催・共催講座募集のお知らせ

第4回 川上凧あげ祭りを開催します

川上の身近にある自然環境を活かした取組み、大空の新名所として、第4回凧あげ祭りを開催します。日本の伝統的な遊びである「凧あげ」を子どもから高齢者まで幅広い世代、親子、友人の絆を深めることを目的として開催します。当日は、連凧、大凧、バラモン凧など、数多くの凧を揚げます。また、シシ汁、ぜんざいの無料振舞いのほか、焼き芋、大根、ポン菓子、みかんなどの無料配布も行いますので、家族連れで是非お出かけください。

- 日 時 : 令和6年1月21日(日) 受付9時~10時
会 場 : 嘉瀬川右岸河川敷 はなはなパーク(名護屋橋南の広場)
参 加 費 : 無 料 子どもたち対象に凧の無料配布(300個)
参加方法 : 申込不要 どなたでも参加できます。
そ の 他 : 当日が荒天の場合は、1月28日(日)に順延
川上小キッズダンスの披露、獅子舞の披露、スケートボード体験、キッズゲームコーナーなど、楽しさ満載です。

※手作り凧の参加を歓迎します。また、詳しくはチラシをご覧ください。

※当日会場でお手伝いをしていただくボランティアの方の募集をします。

※不明な点は、川上校区凧揚げ祭り実行委員会まで(川上校区公民館 Tel.62-5775)



川上の郷土料理(鮎の昆布巻き)教室を開催します

- 日 時 : 令和6年1月24日(水) 10:00~12:00 ※3日間炊き込みをして、持ち帰りは26日(金)です。
場 所 : 川上校区公民館
定 員 : 10名 ※先着順とします。
参 加 費 : 1,500円 申込締切 : 1月12日(金)
講 師 : 北村タツ子様(川上校区在住)
持 参 品 : マスク・筆記具・エプロン・三角巾

川上にも古くから伝わる「鮎の昆布巻き」は、おくちなどのハレの日に食べる古里の郷土料理です。鮎を昆布に包んで大根、ゴボウ、レンコン、こんにゃくと一緒に20時間程炊きます。



ふなんこぐい(鮎の昆布巻き) 昨年
【公民館・まち協共催】

※詳細については、川上校区公民館(Tel.62-5775)に問い合わせください。

公民館主催・共催講座等の報告



「この子らしさとは？個性にあったほめ方・しかり方」 子育て応援事業第4回を開催しました



小規模保育園「みんなの和」園長、櫻井富千子先生による“この子らしさ”をテーマに子育てについてお話しをしていただきました。絵本の紹介や手遊びなど、和やかなムードで始まりました。

テーマに沿ったお話しでは、ひとりひとりに違う正解があるから、個性を摘まないことや、すぐに叱るのは逆効果、ほめ方ではプロセスほめてあげるなど、子育てについて分かりやすくお話しをしていただきました。最後に「大人が笑えば、子どもも笑う、子どもが笑えば、未来に夢が……そんな佐賀、そんな日本、そんな世界になれば」と語られました。

【於：川上校区公民館 9月28日（木）参加者：11組22名】



櫻井園長さんからお話し



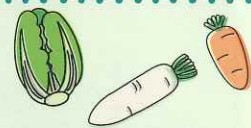
絵本の紹介や手遊びをしました



楽しい時間もあっという間に



「秋冬の野菜作りと収穫」を楽しむ 家庭菜園教室を開催しました



夏野菜収穫後に参加者によるマルチの撤去や除草作業を事前にさせていただきました。当日は、参加者とまち協（農業部会）で、秋冬野菜の植え付のための土作りです。そして総勢13名で白菜、チンゲン菜の苗植えと大根、人参の種まきをしました。また、今回も一人ひとりが好きな野菜を植え育てる区画を別に設けました。農業部会長の金丸さんから、間引きや害虫駆除など管理次第で野菜の出来に差が出てくるとのことでした。収穫が楽しみです。

【10月9日（月・祝）参加者7組8名 公民館・まち協共催】



家庭菜園の見本の説明です



先ず参加者で施肥をしました



機械の力を借りて



自分の区画に苗の植え付けです



「おはなし会がらがらどんの人形劇赤ずきんちゃん」 子育て応援事業第5回を開催しました



「人形劇赤ずきんちゃん」に川上こども園、みんなの和保育園の子どもたちも来てくれ大変賑わいました。リアルな演技に子どもたちは、釘付けとなり真剣なまなざしで見入っていました。

がらがらどんの迫真の演技もちょっと怖かったみたいです。今回も楽しい劇有難うございました。保護者の方からは、「子どもが夢中になれて良かった」と大変好評でした。

【於：川上校区公民館 10月12日（木）参加者：大人・子ども60名】



大型絵本での読み聞かせや人形劇で子どもたちは大喜びで楽しい時間を過ごしました

第16回 佐賀市大和町少年の主張大会を開催しました

令和5年10月14日(土)春日公民館で大和町少年の主張大会を開催しました。

大和町内の小学生8人、中学生4人のそれぞれが自分の想い(テーマ)を発表してくれました。川上小学校からは、代表の6年井上心陽(こはる)さん「私ができる地球温暖化を止める行動」と古川虹心(にこ)さん「夢に向けて、今からできること」が発表されました。

最優秀賞に松梅校中学部2年の高橋奏太(そうた)さん「僕が生きる意味」、優秀賞に春日小学校6年梅田華子(はなこ)さん「あたり前からくる差別」が輝かれました。

最優秀賞の高橋さんは、12月10日(日)にメートプラザ佐賀で開催される「第37回佐賀市少年の主張大会」に大和町代表として出場されます。

主催：青少年育成大和町民会議 共催：大和町各公民館(春日、春日北、川上、松梅)



主催者挨拶 野田正博会長



井上心陽さんと古川虹心さん(川上小6年)



全員で写真に納まりました

花とみどりを楽しむ「秋の寄せ植え教室」を開催しました



佐賀市みどりのカウンセラーの中川達也氏による、これからの季節を楽しむ寄せ植え教室を開催しました。秋冬の草花や、管理の難しい草花についてのお話や、寄せ植えの種類や方法について学びました。実習では屋外に出て、それぞれが思い思いの花をセレクトして寄せ植えを作りました。水やりや、追肥、花摘みなどの管理で、春先まで楽しめるとのこと、受講者の皆さんに笑顔が咲きました。【於：川上校区公民館 10月17日(火) 参加者：28名】



みどりのカウンセラー中川氏による草花についての座学



花をセレクトして寄せ植え中



「興津早生・青島みかん」オーナー制の説明会を開催しました



今年度で3年目の取り組みとなる「みかんの木オーナー事業」。校区公民館とまちづくり協議会との共催です。10月21日(土)応募者のみなさんに集まっていただき、オーナー説明会を開催しました。説明会の後は、3か所の樹園地に分かれて「興津」と「青島」のそれぞれのみかんの木を選定して、自分の名前を書いた名札を結び付けました。選んだみかんの木の前で写真撮影をするなどして、収穫の日を楽しみにされていました。

この事業は、地域の課題と捉え、オーナー制にし、園主の収穫時の労力の軽減と、オーナーは収穫の喜びを体験できること、また、校区外から多くの人を訪れるきっかけを作り、川上校区の活性化につなげたいとの思いで取り組んでいる事業です。

【10月21日(土) 参加者：26組(30本) 公民館・まち協共催】



背景・目的について説明



各人がみかんの木を選定(名札を付けました)



お子さん連れで参加しました

東京大学大学院生が川上校区自主防災の取組を研究のため来館

全国でも類を見ない、川上校区自主防災の取り組みについて、東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻景観研究室修士2年生と1年生の3人が研究提案発表のための事前調査に川上校区公民館を訪れました。利水や洪水防止に尽力した治水の神様と言われた成富兵庫茂安（400年前）の功績から、現在に至るまでの防災の取組みと川上の文化について学びました。また、災害など自然条件が厳しい中で、浸水被害軽減のための施策として、佐賀平野のクリークや野越しの役目について深く興味を示していました。院生の皆さんは、近い将来国土交通省、大手のコンサルタント会社などで活躍したいと抱負も語ってくれました。提案のプレゼンテーションボードの出来上がりが本当に楽しみです。【来館日：9月26日（火） 於：川上校区公民館】



自主防災会の活動と川上の文化について詳しく説明をしました（対応者：永利事務局長・辻防災委員・千住公民館長）

恒例行事の川上小学校大運動会が開催されました

新型コロナウイルス感染症法上の位置付けが「5類」へ移行したことで、コロナ禍以前の日常に戻った運動会開催となっていました。「最高の笑顔で みんなの思い出に残る 川上小 大運動会」をスローガンに赤組と白組に分かれての運動会でした。この日のために練習した成果を如何なく発揮する子どもたちの姿がとても印象的でした。全学年による赤組、白組のエール交換に始まり、全17種目の最後の赤白対抗リレーでは、いつもながら、圧巻の走りを見せてくれました。また、子どもたちの最後まであきらめず頑張っていた姿に先生方、保護者の方から声援があがっていました。5、6年生を中心に子どもたちの自主性を尊重した川上小学校ならではの運動会でした。6年生にとっては、小学校最後の最高の思い出になったことと思います。

【取材日：10月15日（日） 児童数337人 於：川上小グラウンド】



エール交換



1年生えがおわくわく50m走



応援合戦



1人はみんなのために
みんなは1人のために

佐賀大和ロータリークラブ「川上風あげ祭り実行委員会」寄付金と目録の贈呈

令和5年10月26日（木）川上校区公民館で、佐賀大和ロータリークラブの30周年を記念して、川上校区まちづくり協議会「川上風揚げ祭り実行委員会」へ寄付金（10万円）と目録の贈呈がありました。佐賀大和ロータリークラブの古賀伸忠会長は、川上校区は、新しく転入者が増えている。そんな中、住民同士の新しい交流の場となればとの思いで、今回の贈呈に至った経緯をお話しされました。村島吉則風揚げ祭り実行委員長は、令和6年1月21日（日）に開催される「川上風あげ祭り」に、子どもたちへ風の無料配布のための購入に使わせてほしいとお話しされました。



左側写真：古賀伸忠佐賀大和ロータリークラブ会長（右）と村島吉則川上風揚げ祭り実行委員長